

ノーベル化学賞受賞 白川英樹博士が塾長となり、自然に学び、人間関係を育む
自然科学教室 第11回「科学の泉 - 子ども夢教室」
長野県小県郡青木村にて開催、全国の小中学生より参加者募集

募集期間: 2015年3月1日(日)~4月16日(木) / 対象: 小学5年生~中学2年生

公益財団法人 ソニー教育財団(代表理事会長 中鉢良治)は、自然や科学に興味・関心を持つ小学校5年生から中学校2年生を対象に、第11回「科学の泉-子ども夢教室」の参加者を、3月1日(日)から4月16日(木)までの間、全国より募集します。開催期間は、8月2日から8月7日までの5泊6日で、場所は長野県小県郡青木村を予定しています。

「科学の泉-子ども夢教室」は、ノーベル化学賞受賞者の白川英樹先生(筑波大学名誉教授)を塾長とし、夏休み期間中に行う自然科学教室です。全国から集まった約30名の子どもたちが異学年のグループを作り、自然豊かな環境の中で6日間、“自ら考え、行動する”探究活動を行います。また、白川先生が発見した導電性プラスチックの実験(写真=右=)にも取り組むなど、最先端技術も体感いただきます。



本プログラムは、自然や科学に対する興味や関心を深め、自然の不思議を追究する楽しさを味わうことに加え、ここで出会った仲間を通じてより良い人間関係の構築を目指すことを目的としています。

■ 子どもたち自身が、自然の中から課題を見つけ、調べ、発表する6日間

昆虫や植物などが豊富に生息する自然を探索する中で、子ども自身が課題を探し、その探究方法を自ら考え実行していくのが「科学の泉」の特長です。“与えられた課題”ではなく、“自分たちが疑問に思った課題”への取り組みを通じて、好奇心や創造性を育ててほしいという思いがあります。最終日には活動報告を行い、白川先生より一人一人に修了証書が手渡されます。



昨年は、種類の違うカエルを水辺で捕まえてのビオトープ作り、ブナ林に生える多種多様なキノコの調査、オリジナルフードトラップを用いた昆虫採集、田んぼ周辺に住む生き物の生態系調査など、自らが考えた研究テーマで、仲間と共に、「よく観察し、記録し、調べ、考える」活動を行いました。

<第11回「科学の泉-子ども夢教室」応募概要>

- 募集期間: 2015年3月1日(日)~4月16日(木) 当日消印有効
- 開催期間/場所: 2015年8月2日(日)~7日(金)/長野県小県郡青木村
- 応募条件: 小学校5年生以上中学校2年生まで(2015年8月時点) ※定員: 約30名
- 応募方法: 指定書類(①申込書 ②推薦書[封印したもの] ③課題作文 ④自己紹介文)を財団ウェブサイトよりダウンロードし、郵送でソニー教育財団まで送付
※ご注意: 応募用指定書類のダウンロードは2月12日(木)より可能
- ウェブサイト URL: <http://www.sony-ef.or.jp/sef/spring/>
- 参加費用: 20,000円(現地までの交通費は各自負担)
- 問合せ先: TEL 03-3442-1005
- 応募書類送付先: 〒140-0001 東京都品川区北品川4-2-1 御殿山アネックス2号館

第 11 回 「科学の泉—子ども夢教室」 応募要項

【目的】

参加する子どもたちは、塾長 白川英樹先生や指導員、友だちと過ごす 6 日間の中で、好奇心や創造性を育んでほしい。また、観察や試行錯誤などを繰り返し、じっくり追究して疑問を解き明かす楽しさを味わうことで科学に対する考えを深めるきっかけにしてほしいと考えています。

【特長】

- ◎ 豊かな自然にじっくりと浸り、感性を磨いて、好奇心を育む
- ◎ 異学年グループによる構成での活動：グループメンバーが力を合わせることで、自立的生活の実践
- ◎ 自分たちで決めた探究課題を数日間にわたり追究する取り組み
- ◎ 白川先生と小・中学校教諭の指導員によるサポート
- ◎ 白川先生の研究“導電性プラスチック”の実験
- ◎ 修了後も、同年度・他年度の参加者との交流を持つことができる



【期間・開催地】

開催期間： 2015 年 8 月 2 日(日)～7 日(金)の 5 泊 6 日
開催地： 長野県小県郡青木村

【指導者】

塾長： 白川英樹 筑波大学名誉教授
指導員： 全国の小・中学校教諭

【募集】

- 募集期間： 2015 年 3 月 1 日(日)～4 月 16 日(木) ※当日消印有効
応募条件： 2015 年 8 月時点で、小学校 5 年生以上中学校 2 年生までの下記条件を満たす方
✓ 本人が強く参加を希望し、保護者も本企画の趣旨に賛同している
✓ 自然の中での活動や科学に興味・関心がある
✓ 5 泊 6 日の異学年での集団生活をする自信がある
※ 過去に開催された「科学の泉」に参加された方は、応募できません。
- 募集人員： 約 30 名
応募方法： 下記 4 点の指定書類をウェブサイトよりダウンロードの上、必要事項を記入し、郵送にてソニー教育財団までお送りください。
(1) 申込書 (2) 推薦書(封印したもの) (3) 課題作文(400 字以内) (4) 自己紹介
※詳しくは <http://www.sony-ef.or.jp/sef/spring/> をご覧ください
(応募用指定用書のダウンロードは 2 月 12 日(木)より可能)
※推薦書の記入者は、校長・現担任・前学年の担任など本人をよく知る先生のどなたかにお願いします。
- 参加費用： 一人 20,000 円(食費や教材費を一切含みますが、現地までの交通費は自己負担)
選考日程： 第一次選考(書類)は 5 月中旬結果発送。第二次選考(面接)は、5 月 30 日(土)、31 日(日)東京にて実施予定。6 月下旬結果発送。
※二次面接会場までの交通費は自己負担
※第一次選考合格者には結果と共に面接日時をお知らせします。

- ◆ 応募についての問い合わせ、申込先：TEL 03-3442-1005/FAX 03-3442-1035
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-2-1 御殿山アネックス 2 号館
公益財団法人 ソニー教育財団 「科学の泉」担当 宛

【参考日程】

- 1 日目： 開校式、白川先生による講話「自然に学ぶ」、レクリエーションなど
- 2 日目～5 日目： 自然探究活動、導電性プラスチック実験、夜空の観察など
- 6 日目： 活動報告会、閉校式、白川先生より修了証の授与
※日程は変更になる可能性があります。

■ 修了後の仲間たちの交流

「科学の泉」では、活動修了後も、これまでの参加者が集い、毎年3月に交流会を行っています。ここでは、その年度に行われた「科学の泉」での探究活動、各自で行っている研究活動、興味を持って取り組んでいることなどを皆で共有し合い、将来の励みとします。

同年度に参加した塾生だけでなく、異なる年度に参加した塾生の話も聞くことができるため、交流の輪が年々広がっていきます。さらに、交流がより活発になるようにと卒塾生が発案した交流誌「科学の森」は、今年も卒塾生の手により編集され、第6号が発行されました。



～白川英樹博士より、未来を担う子どもたちへ～

——「他人のやらないことに挑戦し、深く考えることを」——



子どもたちには、自然に身をおいて、いろんなことを自ら見出していく経験をたくさんしてほしいと願っています。教科書や学校で学ぶことはほんの少しです。でも、自然には未知のことがまだまだたくさんあり、新たな発見に出会うことができる宝の山なのです。よく観察し、記録し、調べる、そしてよく考えることで、大自然の中で学ぶ楽しさと、自分自身がひとりでの学ぶ楽しさを味わえることでしょう。

そして、理系は理系、文系は文系の勉強だけでは不十分です。理系であっても文学や芸術などいろんなことに触れてください。いろいろなことに好奇心をもち、知性を磨くことが大事なのです。偶然をきっかけにすばらしい発明や発見をする能力を「セレンディピティー」といいますが、ノーベル賞を受賞した導電性プラスチックについても、偶然に起きた実験の失敗から発見ができました。知性を磨かなければ、セレンディピティーのような間違いから何かを発見することはできません。そのためにも、学校の勉強だけでなく、自分自身で勉強してほしいのです。そして、他人のやらないことに挑戦し、深く考えることを覚えてもらいたいと思います。